

第 27 回 大阪女子ジュニアユース大会 実施要項

1. 目的

大阪府内における中学生年代の女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及と振興に寄与することを目的とし、(公財)日本サッカー協会の登録選手を対象とした単独チームならびに合同チームの大会として実施する。また、各チーム指導者・選手の審判技術の向上と指導の向上を目的とした研鑽の場とする。

2. 名称

第 27 回 大阪女子ジュニアユース大会

3. 主催

(一社)大阪府サッカー協会

4. 主管

(一社)大阪府サッカー協会 女子委員会

5. 協力

(一社)大阪府サッカー協会 女子委員会 登録チーム

6. 日程

2021 年 11 月 27 日 (土)・28 日 (日)

7. 会 場

予選 L J-GREEN 堺 (S12・S13)

決勝 T J-GREEN 堺 (S15)

8. 参加資格

- (1) 2021 年度(公財)日本サッカー協会(以下 JFA)に「女子」登録した単独チームあるいは合同チームであること。あるいは、JFA に「第 3 種」登録したチームに所属する女子の選手で編成された単独チームあるいは合同チームであること。JFA に「第 4 種」登録されたチームが主体となるチームは参加できない。また、チームエントリーする際に 16 人を超えるチームの合同チームでの参加はできない。
- (2) クラブ申請制度の適用 JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで本大会に単独チームとして参加することができる。
- (3) 本年度学齢が、中学 3 年生から小学 5 年生の JFA に登録された女子選手であり、選手エントリー票提出締切日までに JFA に登録されていること。(小学 5・6 年生については、上記(1)に大会エントリーされた場合のみ参加できるが、チームが中学生年代で 16 人を超える場合は参加できない)
- (4) 外国籍選手：特に制限しない。
- (5) 合同チーム：主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記(1)及び(2)を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を、(一社)大阪府サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
 - ⑥ チームの名称は、主体となるチームの登録チーム名(参加資格(1)の加盟チーム名称)とすること。

9. 大会形式

予選としてリーグ戦を実施し、各リーグ上位チームによりノックアウト方式による決勝トーナメント戦で順位を決定する。(優勝以下 3 位まで決定する)

10. 競技規則

JFA「サッカー競技規則 2020/21」による。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝又は人工芝であり、ピッチサイズは原則 105m×68m であることが望ましい。

(2) ボール

試合球は試合を行うチームから原則各一球ずつを持ち寄る。(会場により主催が準備するものを使用することがある) マルチボールシステムは採用しない。

(3) 競技者の数

競技者の数：11 名

交代要員の数：7 名以内

交代を行うことができる数：7 名以内 (ただし、後半の交代回数は 3 回以内とする)

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：特に制限しない。

ピッチ上でプレーできる小学生の選手の数：5 名以内

(4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：6 名以内

(5) テクニカルエリア

戦術的支持はテクニカルエリア内から都度 1 名の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団 法人日本プロサッカーリーグ (Jリーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ (WEリーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグ (なでしこリーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみを認められる。

c. ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ソックス) については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること (FP・GK 用共)。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

② 選手の用具に関する運用緩和

a. ユニフォームは原則①に準ずることとするが、以下の点については、JFA から 2020 年 3 月 18 日付けで地域・都道府県サッカー協会宛に通達された「選手の用具に関する運用緩和について」を一部適用する。

・ソックステープ等の色は問わない。(ソックスと同色でなくても良い)

・アンダーシャツの色は問わないが、原則チーム内で同色のものを着用する。

・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。(選手番号は登録のものであること)

b. 参加チームは、この運用緩和を拡大解釈しないよう適切な運用に努めること。

c. この運用緩和は、本大会にのみ適用するものとする。

(7) 試合時間

- ① 試合時間は、予選リーグは 50 分（前後半各 25 分）、決勝トーナメントは 60 分（前後半各 30 分）とする。
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 5 分間
- ② アディショナルタイムの表示：行わない
- ③ 飲水タイム：マッチミーティング時に確認した上で決定する。（予選リーグにおいて飲水タイムを採用する場合、試合時間にアディショナルタイムは加算しない）
- ④ PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

(8) 順位・勝者の決定

- ① リーグ戦における順位の決定方法は、勝 3 点、引分 1 点、負 0 点の勝点により勝点の多い方を上位とする。但し、勝点の合計が同一の場合は次の項目に従い順位を決定する。
 - a. 当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
 - b. 全試合の総得失点差
 - c. 全試合の総得点
 - d. 抽選（当該チーム代表の立会いによる）
- ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決しなかった場合、試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）は PK 方式により勝者を決定する。

(9) マッチコーディネーションミーティング

試合開始 60 分前に各会場で指定された場所で行う。但し、予選リーグにおいては、各リーグの 1 試合目となる試合開始 60 分前に各会場で指定された場所で、当日のリーグ戦 3 試合分を一括で行う。

(10) 選手の交代回数の制限

- ① 選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。（1 回に複数人を交代することは可能）
- ② 前半、ハーフタイムの選手交代は、後半の交代回数に含まない。

(11) 試合の成立

- ① 試合開始時に 8 名未満の場合は棄権とする。
- ② 試合経過途中で選手数が 7 名未満になった場合は棄権とする。
- ③ 中学生年代の選手が 6 人以上同時出場していること。左記の人数を下回る場合は棄権とする。
- ④ 棄権が生じた際の試合スコアは 0-5 とする。予選リーグの場合は、当該チームの対戦成績をすべて無効とする。

(12) 落雷時等で試合を中断した場合の対応

落雷等により試合続行が困難な場合は試合を中断し再開を待つが、再開ができない場合においては、中断時点のスコアを試合結果とする。（当日のタイムスケジュールを考慮し、前半のみ試合が消化できる場合は、前半終了までの残り時間を実施し、その結果をもって試合結果とする。）

12. 懲罰

- (1) 本大会は、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は（一社）大阪府サッカー協会女子委員長とし、委員については委員長が U-15 部会大会担当チームの中から決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については（一社）大阪府サッカー協会女子委員会規律・フェアプレー委員会あるいは大会運営委員会にて協議し決定する。
- (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、別途（一社）大阪府サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

13. 審判

- (1) 大会参加チームの帯同審判にて行う。（有資格者）
- (2) 審判の割当は主催側が行う。
- (3) 四審は配置しない。（記録担当が選手交代の役割を担う）

14. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたりの大会参加申し込み人数は問わない。参加申し込みした選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大 18 名、役員 6 名を選出する。

- (2) 大会参加を希望するチームは、必要事項を入力の上、申し込み手続き等を行うこととする。
- (3) 大会参加申込書提出締切日 2021年11月7日(日)中
＜申込書送付先＞ 大会担当 土谷宛 pazduro.footballteam@gmail.com
- (4) エントリー票提出締切日 2021年11月19日(金)中
＜エントリー票送付先＞ 大会担当 土谷宛 pazduro.footballteam@gmail.com
- (5) エントリー票提出後の以降、選手・役員の変更は原則認めない。

15. 参加費

- (1) 参加費 20,000円/チーム
- (2) 振込先 三菱UFJ銀行 玉手支店(普) 0119797
(一社)大阪府サッカー協会女子委員会 委員長 穂積 一
- (3) 振込期日 2021年11月19日(金) 15:00まで
※振込人の欄には、大会コード番号『007006』と、9文字までで他チームと判別がつくチーム名(略称)を必ず記入のこと。

16. 選手証

JFA登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。(極力背番号順もしくはエントリー票に記載の選手順にプリントアウトしたものを提示のこと)

17. 表彰

優勝・準優勝・第三位に表彰状を授与する。

18. 傷害保険

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

19. その他

- (1) 本大会は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、全試合無観客試合とする。保護者を含め、チーム関係者の対応はチームの責任において対応する。但し、エントリーされた選手と役員についてはこの限りでない。
- (2) 大会要項に規定されていない事項は、(一社)大阪府サッカー協会女子委員会において協議の上、決定する。
- (3) 各チームとも、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施すること。
- (4) 試合当日は、マッチコーディネーションミーティング時に、新型コロナウイルス感染症対策にかかる各種チェックリストを提出したベンチ入りする選手・役員のみ、会場の指定の区域に入ることができる。
- (5) 抽選会の日程は、大会に参加申し込みをしたチームへ別途連絡する。(11月7日にZoom抽選会を予定)
- (6) 予選リーグの着用ユニフォームは、主催側で事前に割当をし、決勝トーナメントの着用ユニフォームは当日のマッチミーティング時に決定する。
- (7) 参加チームが主催側が設定するチーム数(10チーム又は12チーム)に満たない場合、2ndチームの参加を認めるが、選手と役員は同一チームであっても兼ねることができない。(割当のあった審判の兼務は可とする)
- (8) 2ndチームの出場希望が複数あった場合、主催側で抽選をし、参加チームを決定する。
- (9) エントリー表の提出期日・参加費の振込期日が過ぎた場合、大会の参加を認めないことがある。